





よる自動車生産台数は前月比4.7%増の85万9677台(前年の前月比16%減)。また国土交通省発表の新設住宅着工戸数は同1.8%増の6万8198戸数であった(前年の前月比8.5%減)。貿易関連指標では、財務省貿易統計は、輸出では、電気銅が前月比2.6%減の3万5650トン、銅スクラップが同0.6%増の2万7477トン、輸入では、電気銅が同8%増の4873トン、銅スクラップが38%増の8240トン。

足元国内の指標に目を移すと、日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば、前月比1.6%増の7万100トン(前年の前月比12%減)、日本電線工業会発表の出荷速報(推定)は、前月比4.7%減の5万8700トンであった(前年の前月比10.6%減)。

見通し:11月の伸銅品生産、自動車生産も前月比で上昇。回復遅れのあった新設住宅着工数とも3ヶ月連続上昇していることから本格的な回復感が台頭。価格は銅建値ベースの銅・同合金スクラップは過剰流動性資金による急騰であり、2月末に米に金融緩和供給プランが予定どおり終了すれば一気に急落する可能性がある。

1月5日現在、年最終建値が5万円上げの73万円となっているが、2月の旧正月明け中国の景気

対策期待及び民衆党の住宅エコポイント政策などからテクニカル、需要ともに堅調との予測から銅建値で75万円、スクラップでプラス1万円程度の上昇と予測。

おまかせ下さいステンレスくず

価格が①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺です

☎(06)6682-6881 伊原・親川まで

南港 新ヤード・オープン

大阪南港E-4バースにて  
荷受けしています。

株式会社 ナニワ特殊金属

フレキシビリティ & チャレンジ

